

PATHO News

自治医科大学 病理診断部

<http://www.iichi.ac.jp/pathology/>

No.34

2017. 3. 3

新任のごあいさつ

1月1日付けで採用の附属病院 病理診断部 臨床検査技師の紹介をいたします。

織田 智博 (おだ ともひろ) 技師



【略歴】

2005年：北里大学 医療衛生学部卒業
 2007年：倉敷芸術化学大学大学院 産業科学技術研究科修了
 同年：防衛医科大学校病院 検査部入職
 2017年：現職

【認定資格】

臨床検査技師
 細胞検査士
 国際細胞検査士
 産業科学修士



2017年1月1日付けで病理診断部に入職いたしました。防衛医大病院では、病理・細胞診、生化学、一般検査に携わってまいりました。その経験を生かし、微力ではございますが、1日でも早く皆さんの力になれるよう尽力していこうと考えております。至らぬ点多々あるかと存じますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

自治医大は広いので、病院内で迷子になっていましたら救助宜しく願いいたします。

病院長賞

星野真紀子技師が 病院長賞を受賞しました。病理診断部から初の快挙です。星野技師は、日常業務におけるHE染色および特殊染色の技術が病理診断部一 否 日本一です。星野技師の日頃のたゆまぬ努力が認められました。おめでとうございます。



検体受付および剖検受付時間

8:30 ~ 17:15 (内線 2257)

注) 土・日・祝祭日は剖検のみ受付 (内線 2257 or PHS 18218)

病理診断部 業務実績報告 (2016年 1月~12月)

◎組織診

受付件数	15,012
作製ブロック数	62,480
HE染色枚数	126,466
特殊染色枚数	28,508
術中迅速診断件数	831
術中迅速診断ブロック作製個数	1,590
センチネルリンパ節診断件数	166
センチネルリンパ節診断ブロック作製個数	425
未染スライド薄切枚数 (実習用含む)	26,506

◎細胞診

受付件数	18,927
迅速件数	258
総染色枚数	41,459

◎電子顕微鏡検査

件数	279
うち さいたま医療センター	81

◎遺伝子検索

件数	13
----	----

◎蛍光抗体法

件数	242
うち さいたま医療センター	81

◎剖検 (病理解剖)

件数	42
うち院外剖検	7

* 前年比増加

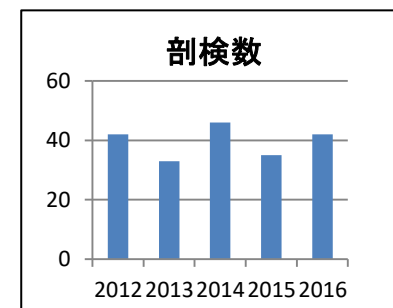
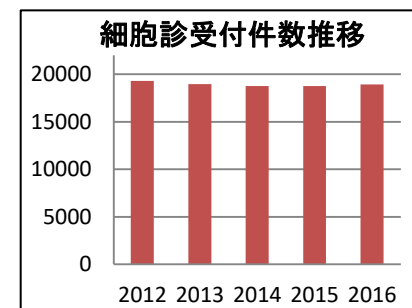
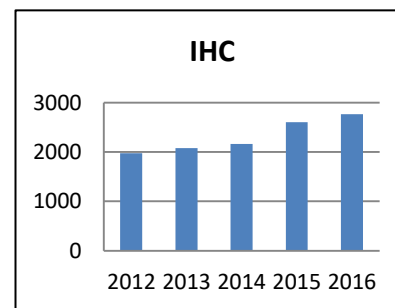
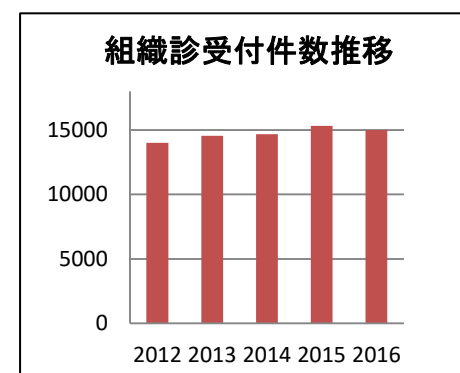
◎免疫組織化学 (IHC)

IHC件数	2,768
IHC染色枚数	14,940
ER・PR件数	426
Her2件数	479
FISH*件数	47
EBER1*件数	126

◎IHC: 免疫組織化学

*FISH: 蛍光 in situ ハイブリダイゼーション

*EBER1: EBウイルス関連リンパ腫、胃がんなどの確定診断のための検査



- 平成28年においては、組織診受付件数(15,012件)、術中迅速診断(831件)、細胞診(18,927件)免疫組織化学(2,768件)でした。
- EBER1は近年ますます増加傾向にあり、EBウイルス関連リンパ腫、胃がんなどの確定診断に重要な検査となっています。
- 電子顕微鏡検査は微細形態解析技術を駆使し、腎生検(慢性腎炎などの病理診断補助、移植腎の免疫抑制剤影響・拒絶反応の見極めなど)、心筋生検、ウィップル病、カルタゲナー症候群など稀少な病気の病理確定診断に貢献しています。
- 剖検(病理解剖)は、定期的な病院CPCの開催、学生講義、臨床実習(BSL)、研修施設・教育施設認定、医療事故調査制度(制度施行:平成27年10月1日)への協力、院外剖検の受け入れなど、多方面に大きく貢献しています。

ニュースレター PATHO News 病理診断部 No.34 2017. 3. 3

発行 : 福嶋敬宜(ふくしま のりよし)

編集 : 飛田野清美(ひだの きよみ) 二階堂貴章(にかいどう たかあき) 小瀬川順幸(こせがわ じゅんこう)
 渡邊温子(わたなべ あつこ) 中村香織(なかむら かおり)